

■コンタクト利用に関する実態調査と新 WebCM 公開のご案内

コンタクトデビューは年々低年齢化！小中学生でのデビューが約 5 割 子ども自身が感じるポジティブな心境変化も明らかに

～50 周年を迎えるアイシティ、子どもたちのコンタクトデビューを応援する WebCM 公開～

HOYA 株式会社 アイケアカンパニー（事業部所在地：東京都中野区）が事業展開するコンタクトレンズ専門店「アイシティ」は、今年で創業 50 周年を迎えます。1973 年の創業より、「アイシティ」はお客様の目の健康を第一に、コンタクトレンズの販売を通し、多くの方のコンタクトライフをサポートしてまいりました。

節目となるこの度、次世代を担う子どもたちの目の健康を守り続けたいという想いのもと、小中学生を中心としたコンタクト利用状況の実態調査を実施しました。調査の結果、近年コンタクトデビューは低年齢化が進み、かつコンタクトレンズを利用する子どもたちの多くが、コンタクトレンズの利用によって、より自分に自信がもてるようになった、明るくなった、活発になったなど、ポジティブな心境変化が見られることが明らかになりました。

調査トピックス

- コンタクトデビューは**年々低年齢化！**
- 現在 10 代の利用者のうち、**小中学生でのデビューは約 5 割に。**
- 40 代と 10 代（15～19 歳）で比較すると、「**小学生デビュー**」は約 **1.8 倍に！**
- コンタクト利用の子ども約 4 割が**ポジティブな心境変化を実感。**

<調査実施概要>

調査対象：コンタクトを利用している全国の男女（小学生～49 歳）※小学生・中学生については、親による代理回答

調査形式：インターネット調査

回答者人数：1,000 人

調査期間：2023 年 11 月 14 日～17 日

調査機関：株式会社ネオマーケティング

■アイシティ 50 周年記念 新 WebCM「今を、思いっきり。」

今年で創業 50 周年を迎える「アイシティ」では、次世代を担う子どもたちのコンタクトデビューを応援する WebCM を、2023 年 12 月 7 日（木）より公開いたします。本 CM では、コンタクトデビューを機に、自分のやりたいことや好きなことに全力でまっすぐに取り組むリアルな子どもたちの姿を描きます。

※詳細は P.4 に記載

新 WebCM 「今を、思いっきり。」子どもたちは、全力だ篇：

<https://youtu.be/6NaMzsbTH54>



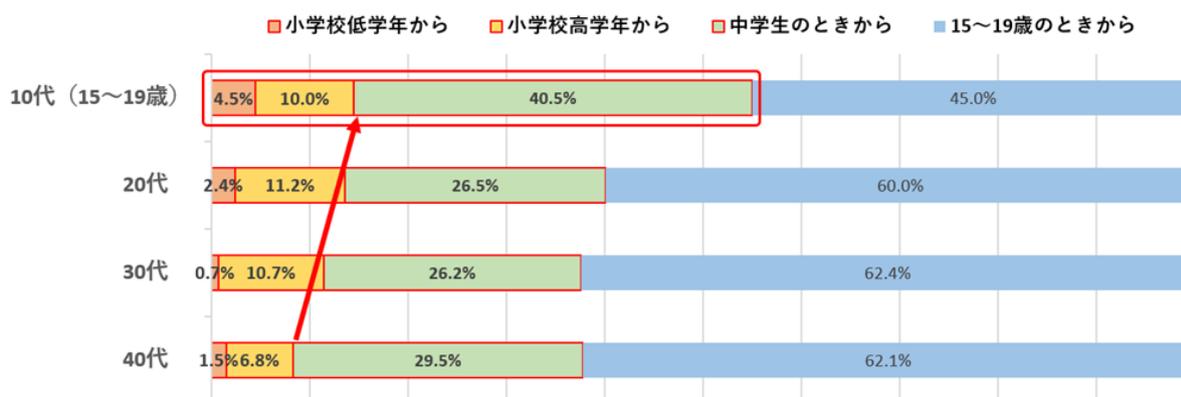
◇現在 10 代の利用者のうち、小中学生でのデビューは約 5 割に。

コンタクトデビューは年々低年齢化！小学生でのデビューが増加傾向。

コンタクトの利用開始年齢について尋ねたところ、現在 10 代（15～19 歳）の利用者において、小中学生でのコンタクトデビューが約 5 割という結果になりました。

またコンタクトの利用開始年齢を「小学生～19 歳まで」と回答した方々のみを抽出し、年代ごとに構成割合を比較。結果、若い年代ほど小中学生の時に利用開始した方が多く、コンタクトデビューの「低年齢化」の傾向が見られました。さらに現在 10 代（15～19 歳）の方は、40 代の方と比べたところ、小学生でのコンタクトデビューが約 1.8 倍という結果となり、小学生デビューも増加傾向と言えます。

▼コンタクトの利用開始時期について（世代別比較）



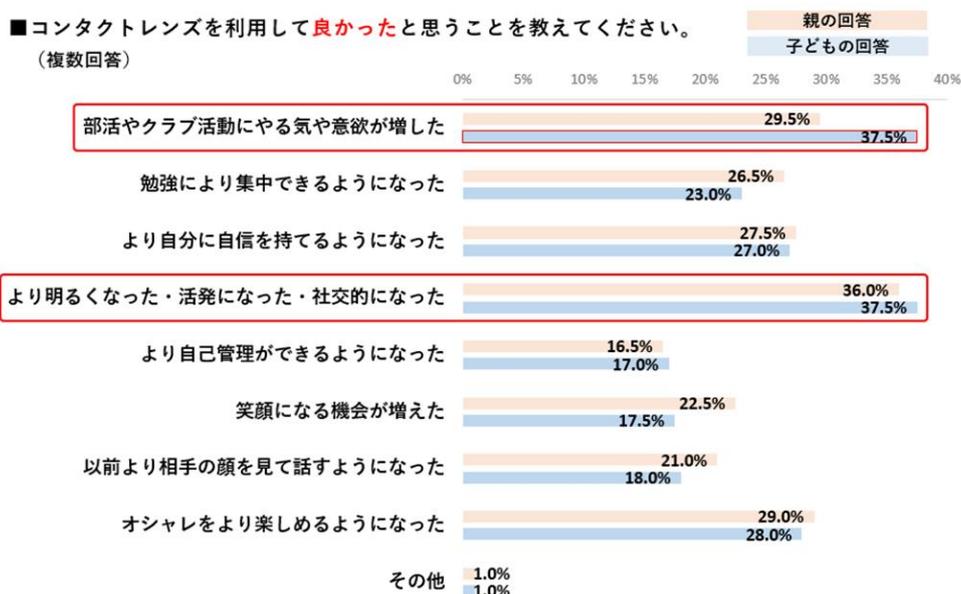
※適切な比較を行うため、各年代から「小学校～19 歳まで」にコンタクト利用を開始したという回答を抽出し、その構成割合を掲載

◇コンタクトデビュー後の小中学生約 4 割が、ポジティブな心境変化を実感！

親以上に子ども自身が、「部活やクラブ活動にやる気や意欲が増した」と実感。

コンタクトを利用する小中学生の子どもとその親に、コンタクトを利用して良かった点を調査。コンタクト利用の小中学生約 4 割が、コンタクトの利用によって、「より明るくなった・活発になった・社会的になった」という内面的な心境変化があったと回答。

また「部活やクラブ活動にやる気や意欲が増した」という項目においては、親以上に子ども本人による回答率が高く、親が感じる以上に子ども自身が、やる気や意欲の向上を、より実感していることが分かりました。コンタクトの利用によって視界が広がり、思いついて体を動かせるようになることが、子どもたち自身のモチベーション向上に繋がっていると推察されます。

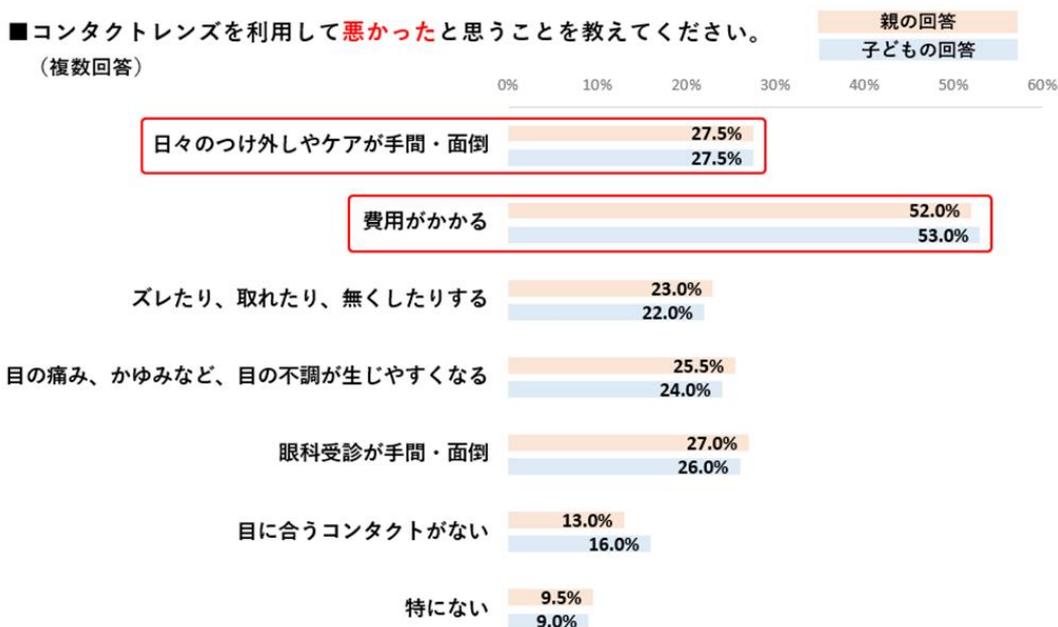


◇コンタクトデビュー後は、費用と日々の手入れやケアが懸念点。

デビューの「低年齢化」が進む中、コンタクト利用における定期的な眼科受診と、 コンタクトの正しい使い方や選び方への理解がますます重要に。

一方、本調査では、コンタクトを利用して悪かった点も調査しました。小中学生の子どもとその親の双方ともに、費用面に加え、日々のケアにおける手間や面倒さに関するスコアが高い結果となりました。コンタクトの装用に年齢制限はありませんが[※]、コンタクトレンズは「高度管理医療機器」にあたります。コンタクトデビューの「低年齢化」傾向が進む中、当社では、コンタクトを利用するお子さまにおいて、定期的な眼科受診とコンタクトの正しい使い方や選び方に関する理解がますます重要になると考えます。

※コンタクトレンズの装用には、眼科医の処方（指示書等）が必要です。



■アイシティ 50 周年記念 新 WebCM「今を、思いっきり。」

タイトル : 「今を、思いっきり」 子どもたちは、全力だ篇

放映開始 : 2023 年 12 月 7 日 (木)

特設サイト: <https://www.eyecity.jp/lp/ec50th/>

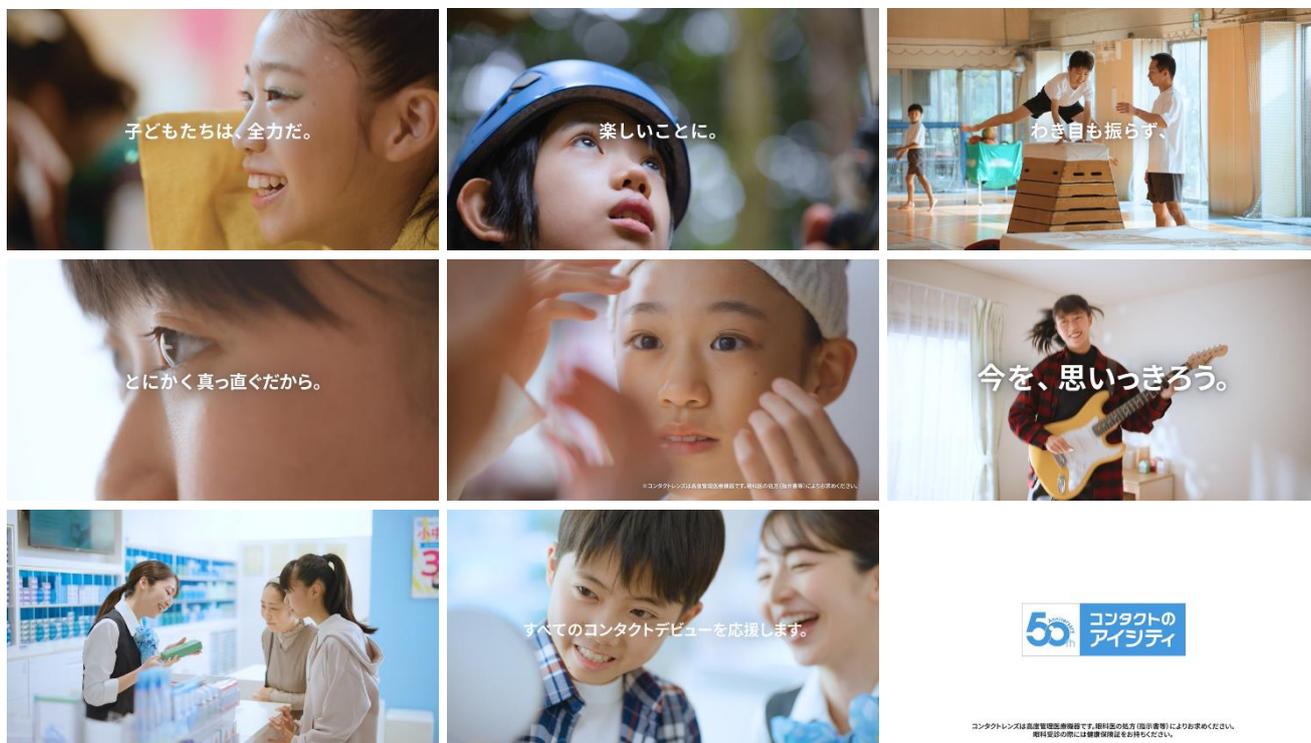
YouTube URL : <https://youtu.be/6NaMzsbTH54>



ストーリー/見どころ

- 創業 50 周年を迎える「アイシティ」が、次世代を担う子どものコンタクトデビューを応援する WebCM。
- 「今を思いっきり」というテーマのもと、自分のやりたいことや好きなことに全力でまっすぐに取り組むリアルな子どもたちの姿を描く。
- チアリーディング、アスレチック、ギター、体操など、出演する子どもたちが実際に取り組むスポーツや趣味に全力で取り組む姿を収録。コンタクトデビューを機に、自分のやりたいことや好きなことをさらに全力で頑張る、子どもたちのイキイキした表情やまっすぐな眼差しにフォーカス。

キャプチャ



■ HOYA 株式会社 アイケアカンパニー



「ライフケア」「情報・通信」の分野で、国内外トップクラスのシェアを多数持つ HOYA 株式会社の中核事業のひとつでコンタクトレンズ専門店「アイシティ」を展開しています。世界有数の企業である HOYA 株式会社の強固な経営基盤をもとに、アイケアカンパニーは着実な成長と大きなチャレンジの両方を成し遂げています。

■ 会社概要

- 会社名／事業部名 : HOYA 株式会社 アイケアカンパニー
- 事業部所在地 : 東京都中野区中野 4-10-2 中野セントラルパークサウス 6F
- 事業内容 : コンタクトレンズおよびコンタクトレンズ付属品の販売
- アイシティ店舗数 : 364 店舗 (2023 年 12 月 1 日現在)
- URL : <https://www.eyecity.jp/>